

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【公開番号】特開2007-230947(P2007-230947A)
 【公開日】平成19年9月13日(2007.9.13)
 【年通号数】公開・登録公報2007-035
 【出願番号】特願2006-56779(P2006-56779)
 【国際特許分類】

C 0 7 C 329/00 (2006.01)

C 0 8 F 2/38 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 329/00 C S P

C 0 8 F 2/38

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月2日(2009.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

実施例2

N-エチル-N-(2-アセトキシエチル)-4-(クロロメチル)ベンズアミドの保護化

攪拌器、還流冷却管、滴下ロートを備えた200 mL三頸フラスコにN-エチル-N-(2-ヒドロキシエチル)-4-(クロロメチル)ベンズアミド4.83 g (20 mmol)、トリエチルアミン3.04 g (30 mmol)、4-ジメチルアミノピリジン171 mg (1.4 mmol)およびトルエン64 mLを加え、攪拌下に塩化アセチル2.35 g (30 mmol)のトルエン6 mL溶液を、室温で20分間かけて滴下した。更に室温で2時間攪拌した後、反応液を濾過し、残渣をトルエン30 mLで洗浄した。合わせた濾液を2N塩酸水溶液50 mL、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液50 mL、水100 mL、飽和食塩水50 mLで順次洗浄した後、分液して無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒留去して得られた粗生成物を、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶媒:CHCl₃ / MeOH = 50 / 1)に付して精製し、標記化合物5.22 g (収率92%)を淡黄色油状物として得た。

¹H NMR (500 MHz, CDCl₃) (ppm): 1.12-1.26 (3 H, m, CH₃), 2.08 (3 H, s, C(O)CH₃), 3.33-3.53 (2 H, m, CH₂CH₃), 3.60-3.74 (2 H, m, CH₂CH₂O), 4.11-4.36 (2 H, m, CH₂CH₂O), 4.60 (2 H, s, CH₂Cl), 7.37 (2 H, d, J = 8.0 Hz, ArH), 7.43 (2 H, d, J = 8.0 Hz, ArH).